

持続可能な開発のための教育（ESD）を支える学びの挑戦



持続可能な開発のための教育（ESD）は、2030年に向けてSDGを支える取り組みとして政策においても注目されています。一方で、実際の学校現場ではESDの意味や特徴を理解し、実践に移すうえで様々な課題があります。ESDにおいて、持続可能な社会の創り手を育てる「学習者主体の学び」を実現するには、どのような課題があるのでしょうか。本シンポジウムでは、実際の学校で展開されている学びのあり方と、そこでの挑戦と課題について、特徴的な取り組みをしている3校の中学・高等学校の実践事例を通じて考えます。

14:00 ● 開会挨拶

岡田 隆 上智大学学術研究担当副学長

14:05 プログラムの経緯と趣旨説明

杉村 美紀 上智大学総合人間科学部教育学科

14:10 基調講演 「なぜ教師は学びに必要なのか」

Lee Jihong アジア太平洋国際理解教育センター（APCEIU）

14:30 指定討論

奈須 正裕 上智大学総合人間科学部教育学科

14:40 質疑応答

14:55 休憩

15:05 実践報告

三澤 宏之 岡山県立倉敷古城池高等学校 校長

松倉 紗野香 埼玉県立伊奈学園中学校 英語科教諭

平澤 香織 横浜市立東高等学校 地理歴史公民科教諭

15:50 パネルディスカッション 講演者2名、実践報告者3名

16:30 総括

Lee Jihong

16:45 閉会挨拶

杉村 美紀



Lee Jihong



奈須 正裕



三澤 宏之



松倉 紗野香



平澤 香織

来場参加



お申込みは
こちら

Zoom参加



日時 2024/1/28（日） 14:00-16:45

会場 上智大学四谷キャンパス2号館17階会議場1702室（定員100人）

または オンライン（Zoomウェビナー・定員なし）

言語 日本語・英語（Zoom視聴時のみ日英同時通訳あり）*

*Zoomから同時通訳を聞くことができます。視聴に係る通信料、機材等は参加者のご負担となります。

会場でスマートフォン等からZoom音声を聞く場合は必ずイヤフォンをご持参ください。

主催：上智大学総合人間科学部教育学科

共催：上智大学学術研究特別推進研究Sophia-ESDプロジェクトチーム、ユネスコ・アジア太平洋国際理解教育センター（APCEIU）

お問合せ：sophiaesd.project@gmail.com